

しんあい

季刊

2008年(平成20年) 8月5日発行 第66号 ◆編集と発行 しんあい編集部

社会福祉法人
多摩同胞会

〒183-0042 東京都府中市武蔵台1-10

TEL 042-366-0080


多摩同胞会のホームページでは、
ブログを毎日更新しています。

<http://www.tama-dhk.or.jp/>
をぜひご覧下さい




介護に関するご相談は無料ダイヤルで!

- 泉苑在宅介護支援センター

 **0120-6540-24**

老後支援 24時間

- あさひ苑在宅介護支援センター

 **0120-2942-24**

福祉にっこり 24時間

- 福祉の世界へようこそ
- 介護保険を考える26
- 施設リニューアル
- 施設だより「オリンピック」

介護を通して世界に望む

かんだ連雀 次長兼センター長
金井英明 勤続15年

私が介護の世界に飛び込んだのは、15年前、ちょうど30歳の誕生日が過ぎた直後でした。「世界平和のために働くんではないか」と意気込んで多摩同胞会に就職したものの、資格なし、経験なし、お年寄りとの同居経験すらなく、それまで民間企業の営業マンとして培ってきたスキルとプライドは何の役にも立たず、配属された施設の中では、ただの使えない中年親父でした。

母子施設でのある嬉しい出来事

きずな 少年指導員
加藤卓 勤続11年

その男の子は、小学生になりたての頃、母子生活支援施設にやってきました。入寮当時は、静かな男の子でしたが、徐々に生活にも慣れ、元気に学童に通う子になりました。運動神経が良く、なんでもいらいからスポーツをやってくれたらいいのになあと思っていました。小学校中学年になったころ、東京ドームに読売ジャイアンツの原監督シートのご招待がありました。伝統の巨人対阪神開幕戦です。喜んで他の子ども達も連れられて野球観戦に。初めて見る、生の東京ド

いる人。歩きながら排便し、それに気づかない人。何でも食べてしまう人。見るもの間、だれも認識してない世界とまっぴら異質で、どうアプローチすれば、その世界と接触できるか、想像すらつきませんでした。15年の間、必死でした。常に疑問の連続でした。「特養って何?」「シヨートステイってどういうこと?」「デイサービスって何?」「アセスメント?」「ケアプラン!」「ヘルパーって?」「支援センターって何?」「いつも頭を抱えてきました。そして今でも、私にとって「介護」は悩み多き不思議な世界です。深く入りこめば入りこんだだけ、袋小路にはまりこんでいきます。施設ケアの限界、在宅支援の限界、人の生活を網羅できない介護保険の限界、医療費抑制の余波、社会保障制度改革の大きな流れの中で、何がベス

ームは子ども達にとつてそれは大きく大きく、すべてを包み込んでしまうように感じたことでしょうか。その日の先発は、上原投手と井川投手。球界を代表する両エースの投げ合いが続きます。

その、魂のこもったピッチングと、どうにか点を取ってやろうとする打者に対して、一挙手一投足応援していたのが思い出されます。その日、彼の中に「野球」というものが刻み込まれたのでしよう。その後すぐに野球部に入部して、週末は野球部で汗を流し、学童時間中は、一緒にキャッチボールをしたり、バッテリーをしたり。月日は流れ、中学校に入学。そのとき彼は、もっと上のレベルを求めて、地域

トの選択か? 相変わらず頭を抱え続けています。「介護」は、社会の問題です。そして世界の課題です。超高齢化を見据え、日本は世界にさきがけ、先駆的な取り組みとして介護保険制度をスタートさせました。日本の動向を、世界中の多くの国々が見つけています。私たちがなすべきことは、今、目の前にいるお年寄りやそのご家族にどんな援助ができるか、ひとつひとつ丁寧に取り組むことだけですが、その実践と積み重ねが、世界の未来への礎となります。

の野球部へ。学校が終わってから、長い道のりを自転車で通う毎日が始まりました。お別れの日は、突然やってきました。退寮が決まった後、彼が一言「野球始めたのは、かとちゃん(東京ドーム)に連れて行ってくれたからだね。今までありがとう」とそんな一言で、今まであった、彼との、色々な大変だったことも吹っ飛ばしてしまいました。

彼がプロ野球に入り、その後大リーグで活躍し、そんなことを考えていると、この仕事について良かったなと、しみじみ感じます。

福祉の世界へ

介護人材不足は社会問題となっています。若い人たちの離職率も高く、人材の定着も課題の一つです。多摩同胞会には現在300名以上の正職員が在籍し、平均勤続年数は



未来のプロ野球選手



夏の水分補給は大切です



よひひり

福祉・介護の仕事を通して感じる やりがい

泉苑 ホーム相談員
峯田恵理子 勤続15年

「人生には何が大切な事か？家庭の内
を問はず他人（ひと）に大切に思はれるこ
と、必要な人だなと思はれる仕事に従事
すること、之が最も満足を与えてくれる
青い鳥と考えます。貴女方の現在の仕事
、寒い時、酷暑の季節、体調の悪い日等
々つらいなア、いやだなアと思はれるこ
とも有ると思います。だけれども数多く
の患者さんは貴女方を頼りになる人、必
要な人として期待して居るのです。頑張
って下さい。それには先づ健康！！長い冬
が続きます。風邪をひかぬ様、日々の生

看護・介護それぞれの立場から学ぶ

あさひ苑 看護統括係長
岡村敬子 勤続15年

看護師として特別養護老人ホームに就
職し、最初に学んだのは、介護と看護は
連携が必要で、お互いの仕事を理解し
重なる事が大切だと言ったことです。事
の内容は似ている部分も多くありますが、
考え方の違いには驚かされる事が多くあ
りました。看護の仕事はやるべき事、や
ってはいけない事が明確なのに対し、介

活を引き締めてご自愛ください。」
この文章は、介護保険制度がスタート
した2000年の年末、私が当時泉苑ホ
ームヘルパーとして訪問していた利用者
のご家族からいただいた手紙の一節です。
福祉現場の仕事は三大介護である「食事
介助」「排泄介助」「入浴介助」をはじめ、
身の回りの環境整備、余暇活動の提供や
メンタル面でのサポートなど幅広く、正
直申しまして、肉体的も精神的にも重
働の連続です。福祉サービスを受ける人
々も人間であり、また、福祉の現場で働
く人々も生身の人間です。体調が悪か
った日、友人とケンカして虫の居所が悪か
った時、肉親の不辛があった日でも仕事
をしなければならなかった時は本当につ
らかったです。
それでも、この仕事に従事して15年間

護に関してはそれがはっきりせず、「介
護の専門性とは」と疑問に感じる事もあ
りました。今では立場の違いから全て
を理解する事はできなくても、理解でき
ない部分もある事を認め合ひ、お互いを
尊重し、連携が図れるのではないかと感
じています。
介護保険が導入され、現場ではさまざ
まな変化が起きています。時代は変わっ
ても介護には人の手が必要で、人の手が
一番のケアに繋がるといふ事は変わりま
せん。一番身近にいる介護職が変化に気
付いて、そして代弁者になる。この当

8年です。なかでも10年以上勤続している職員が全体の約1/3と、職場環境が変わる中でも自分の仕事を大切にしてきた職員がたくさんいます。今回は10年以上法人に勤めてきた職員から、この仕事に対する思いや悩みを語っていただきました。
一人でも多くの方に、福祉や介護の仕事に関心と興味を持っていただきたいと思います。そして、願わくば、是非私たちといっしょに働いてみませんか？
(編集 浅見 達也)

続けてこられたのは、きつと前述にあり
ました「数多くの患者さんは貴女方を頼り
になる人、必要な人として期待している」
の言葉どおり、「自分が必要とされている
のだ」という実感があつたからでしょう。
また、お叱りの言葉も感謝の言葉も、
それを分かち合う仲間がいつもそばに居
たことが私の支えであつたことは言うま
でもありません。
人生の大先輩であるご利用者の皆さま
方はもちろんのこと、一緒に働く仲間達
からいろいろなることを教示していただ
くことが、今後も福祉の現場に従事する者
としての「やりがい」につながることに信
じています。
(文中の手紙は原文から引用しました。)

り前の事が介護の専門性だと感じます。
これは簡単そうに見えて難しい事で、入
所されているご利用者は自ら訴えられ
ない方も多く、またはっきりとした症状が
ない方も大勢います。だからこそ少しの
変化も見逃さない、観察力や感性が重要
になってきます。
介護保険の荒波にもまれ、介護現場は
より一層たくましく成長し、更に専門性
に磨きをかけて、胸をはって介護の仕事
を行っていく、そんな日が来る事を信じ
ています。



介護と看護の連携は必須です



素晴らしい人生の先輩、仲間との語り



介護保険制度 を考える26

鈴木侑子



平成18（2006）年4月から、財源の持続可能な制度をめざした新介護保険制度が実施され、制度は大きく変化しました。利用者にとってはサービスの制限が拡大して、使い勝手が悪く、在宅での生活が続けられるかの不安や不満の声が多く聞かれます。

そこであらためて平成12（2000）年4月介護保険制度発足時からの訪問介護（ヘルパーさんの仕事）が保険給付の上でどのように変化したかについて、比較表を作ってみました。

2000年4月
1.身体介護（①身体介護・②身体家事）と2.家事援助と3.複合型（①複合型介護・②複合型家事）の3種類の6区分になっています。

2003年4月
1.身体介護のなかに①身体と②生活を組み合わせたものと、2.生活援助の2種類3区分になりました。

2006年4月
1.身体介護に生活を組み合わせた基本形に集約され、2.生活援助は例外的に30分以上1時間未満と1時間以上のみになりました。

訪問介護の 給付の変化

（1単位は10円－地域差あり）

	サービス内容	算定項目		合成単位	サービス内容	算定項目		合成単位	サービス内容	算定項目		合成単位	備考
2000年4月	身体介護1	30分未満	210	210	—	—	—	—	—	—	—	—	身体介護：身体介護が中心 家事援助：家事援助が中心 複合型介護：身体介護及び家事援助が同程度 n：1時間から30分増すごとのきざみ数
	身体介護2	30分以上1時間未満	402	402	家事援助2	30分以上1時間未満	153	153	複合型介護2	30分以上1時間未満	278	278	
	身体介護3	1時間以上1時間半未満	584	584	家事援助3	1時間以上1時間半未満	222	222	複合型介護3	1時間以上1時間半未満	403	403	
	身体介護4	1時間半以上2時間未満	584+1×219	803	家事援助4	1時間半以上2時間未満	222+1×83	305	複合型介護4	1時間半以上2時間未満	403+1×151	554	
	身体家事4	(1時間半以降家事援助が中心であるとき)	584+1×83	667	家事援助5	2時間以上2時間半未満	222+2×83	388	複合型家事4	(1時間半以降家事援助が中心であるとき)	403+1×83	486	
	身体介護5	2時間以上2時間半未満	584+2×219	1022	家事援助6	2時間半以上3時間未満	222+3×83	471	複合型介護5	2時間以上2時間半未満	403+2×151	705	
	身体家事5	(1時間半以降家事援助が中心であるとき)	584+2×83	750	家事援助7	3時間以上3時間半未満	222+4×83	554	複合型家事5	(1時間半以降家事援助が中心であるとき)	403+2×83	569	
	⋮	⋮	⋮	⋮	家事援助8	3時間半以上4時間未満	222+5×83	637	⋮	⋮	⋮	⋮	
	身体介護8	3時間半以上4時間未満	584+5×219	1679	家事援助9	4時間以上	222+n×83	637	複合型介護8	3時間半以上4時間未満	403+5×151	1158	
身体家事8	(1時間半以降家事援助が中心であるとき)	584+5×83	999	—	—	—	—	複合型家事8	(1時間半以降家事援助が中心であるとき)	403+5×83	818		
2003年4月	身体介護1	30分未満の身体介護	231	231	身体介護2	～身体2生活1…身体2生活7	402	～402+83…402+b×83	生活援助2	30分以上1時間未満の生活援助	208	208	m：身体介護1時間以上1時間半未満から30分を増すごとのきざみ数 n：身体介護4時間以上に引き続き30分増すごとのきざみ数 i：1時間以上1時間半未満から30分増すごとのきざみ数
	身体1生活1	30分以上1時間未満のうち初めの30分未満が身体介護	231+1×83	314	身体介護3	～身体3生活1…身体3生活6	584	～584+83…584+c×83	生活援助3	1時間以上1時間半未満の生活援助	291	291	
	身体1生活2	1時間以上1時間半未満のうち初めの30分未満が身体介護	231+2×83	397	身体介護4	～身体4生活1…身体4生活5	667	～667+83…667+d×83	生活援助4	1時間半以上2時間未満の生活援助	291+83	374	
	身体1生活3	1時間半以上2時間未満のうち初めの30分未満が身体介護	231+3×83	480	身体介護5	～身体5生活1…身体5生活4	750	～750+83…750+e×83	生活援助5	2時間以上2時間半未満の生活援助	291+2×83	457	
	身体1生活4	2時間以上2時間半未満のうち初めの30分未満が身体介護	231+4×83	563	身体介護6	～身体6生活1…身体6生活3	833	～833+83…833+f×83	生活援助6	2時間半以上3時間未満の生活援助	291+3×83	540	
	身体1生活5	2時間半以上3時間未満のうち初めの30分未満が身体介護	231+5×83	646	身体介護7	～身体7生活1…身体7生活2	916	～916+83…916+g×83	生活援助7	3時間以上3時間半未満の生活援助	291+4×83	623	
	身体1生活6	3時間以上3時間半未満のうち初めの30分未満が身体介護	231+6×83	729	身体介護8	3時間半以上4時間未満の身体介護	999	999	生活援助8	3時間半以上4時間未満の生活援助	291+5×83	706	
	身体1生活7	3時間半以上4時間未満のうち初めの30分未満が身体介護	231+7×83	812	身体8生活1	4時間以上の訪問介護のうち初めの4時間未満が身体介護	999+n×83	999	生活援助9	4時間以上の生活援助	291+i×83	706	
	身体1生活8	4時間以上のうち初めの30分未満が身体介護	231+a×83	812	身体介護9	4時間以上の身体介護	584+m×83	584	通院等乗降介助	1回につき	100	100	
2006年4月	身体介護1	30分未満の身体介護	231	231	身体3生活2	2時間以上2時間半未満のうち1時間半未満が身体介護	584+2×83	750	身体介護6	2時間半以上3時間未満の身体介護	833	833	m：身体介護1時間以上1時間半未満から30分を増すごとのきざみ数
	身体1生活1	30分以上1時間未満のうち30分未満が身体介護	231+1×83	314	身体3生活2	2時間半以上のうち1時間半未満が身体介護	584+3×83	833	身体6生活1	3時間以上3時間半未満のうち3時間未満が身体介護	833+1×83	916	
	身体1生活2	1時間以上1時間半未満のうち30分未満が身体介護	231+2×83	397	身体介護4	1時間半以上2時間未満の身体介護	667	667	⋮	⋮	⋮	⋮	
	身体1生活3	1時間半以上2時間未満のうち30分未満が身体介護	231+3×83	480	身体4生活1	2時間以上2時間半未満のうち2時間未満が身体介護	667+1×83	750	身体介護8	3時間半以上4時間未満の身体介護	999	999	
	身体介護2	1時間以上1時間半未満の身体介護	402	402	身体4生活2	2時間半以上3時間未満のうち2時間未満が身体介護	667+2×83	833	身体8生活1	4時間以上4時間半未満の訪問介護のうち4時間未満が身体介護	999+83	1082	
	身体2生活1	1時間以上1時間半未満のうち1時間未満が身体介護	402+1×83	485	身体4生活3	3時間以上の訪問介護のうち2時間未満が身体介護	667+3×83	916	身体8生活2	4時間半以上5時間未満のうち4時間未満が身体介護	999+2×83	1165	
	身体2生活2	1時間半以上2時間未満のうち1時間未満が身体介護	402+2×83	568	身体介護5	2時間以上2時間半未満の身体介護	750	750	身体8生活3	5時間以上のうち4時間未満が身体介護	999+3×83	1248	
	身体2生活3	2時間以上のうち1時間未満が身体介護	402+3×83	651	身体5生活1	2時間半以上3時間未満のうち2時間半未満が身体介護	750+1×83	833	生活援助2	30分以上1時間未満	208	208	
	身体介護3	1時間以上1時間半未満の身体介護	584	584	身体5生活2	3時間以上3時間半未満のうち2時間半未満が身体介護	750+2×83	916	生活援助3	1時間以上	291	291	
身体3生活1	1時間半以上2時間未満のうち1時間半未満が身体介護	584+1×83	667	身体5生活3	3時間半以上のうち2時間半未満が身体介護	750+3×83	999	通院等乗降介助	1回につき	100	100		

身体介護1（30分未満の身体介護）は、210単位から231単位にアップしていますが、それ以外は身体介護2、3ともに同額の単位数で推移しています。
身体介護4以降については、身体介護219単位をなくし、全て家事援助の83単位の加算に変更しています。従って、身体介護8についてみると、2000年4月時は最大3時間以上4時間未満まで身体介護（1679単位）を認めていますが、2003年、2006年には999単位となりました。2006年の999単位は、身体介護8だけではなく、身体5に生活3、身体6に生活2、身体7に生活1のいずれの場合にも適用され、身体介護と生活援助の単位があいまいになりました。

この表をご覧いただいただけで、訪問介護のサービス内容が非常に細分化されていると思われるでしょう。これはいわば中区分で、それぞれのサービス内容は、時間帯（夜朝・深夜）、資格（ヘルパー3級の場合の減額）等の小区分が11項目に細分化されています。この項目に沿ってケアプランをたて、ケアプランに基づいて訪問介護を行い、その実績に基づく単位数を国民健康保険団体連合会に請求し、報酬を得る仕組みになっています。

保険制度である以上、こうした細かな仕組みにせざるをえないかも知れませんが、そのために直接援助にかかわるヘルパーさんの仕事（＝利用者への援助）を制約しているともいえます。このほかにサービスの内容について同居人の有無やご本人の状態により適・不適の指導が厳しくなっています。働く人々もサービスを利用する人々も保険制度の枠にしばられ、仕事の創造性や生活の喜びは失われてしまいます。介護を必要とする高齢者を支えるヘルパーさんの仕事は、もっとシンプルな制度のもとでご本人のその日の状況に即したサービス提供が可能な仕組みにできないのでしょうか。みなさまはいかがお考えでしょうか？



施設リニューアル

快適



昨年から今年にかけて三施設で改装工事を実施し、新しい生活が始まっています。
 (編集 佐藤 真紀)

緑苑の場合・・・

移転から早くも13年が過ぎ、昨年の11月に信愛寮・信愛緑苑・シヨート・事務所等含め全居室の壁紙の張替え工事を行いました。
 「ご利用者の居室だけでも67室ありましたし、張替え日は居室のタンス・テレビ等を廊下に出さなくてはいけなかったので大変でしたが、ご利用者の喜びの声が次々聞かれ、行った甲斐がありました。」

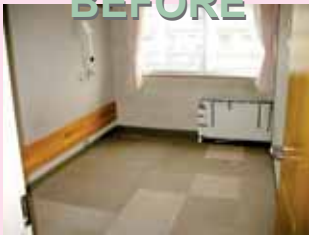


「やっぱりお友達を部屋にいれるのも胸張って来てもらえるでしょ」「何よりお部屋が明るくなつて私まで明るくなったわよ」・・・嬉しいかぎりです。
 (大沢 清佳)

泉苑の場合・・・

改装前の幾何学模様の床をご覧下さい。はじめは綺麗な市松模様でしたが、長年にわたり汚れた部分だけを張り替えているうちにこのようになつてしまつたのです。シミの二つにも思いつがあるのですが・・・
 今回、食堂のカーペットを張り替え、居室をフローリングにしたことで、日の光の映える明るい雰囲気になりました。
 改装中、ご利用者はお部屋に入れなかったり、薄暗い廊下が食堂の代わりになったり、職員は毎日せつせと筆筒を担いだりと苦労もありましたが、今はお部屋はピカピカ、お掃除も楽々、「家にいるみたい」との声もあり、なかなか良い具合です。

BEFORE



AFTER



あさひ苑の場合・・・

平成5年に開設したあさひ苑。その1階でデイサービスは活動をしています。この度、改装工事が行われ、イメージが大きく生まれ変わりました。活動室と食堂の間にあった壁が取り壊され、大きなひとつのフロアーになりました。(写真①)リフォーム前の食堂からは日本庭園に咲く花など楽しむことも出来ましたが、(写真②)リフォーム後は装いも新たにカウンターも出来、眩しい日差しが差し込む明るい食堂に、「壁が無くなるとこんなに広いのね。」と皆さん驚かれました。(写真③)パウダールーム。入浴後、ここで整容します。大きな鏡に映る自分を見ればみなさん笑顔です。活動する空間が新しくなつたことで、居心地もよくなり、明るさも増してきました。気分も一新した感じですよ。
 (福井亜希子)

BEFORE



①

AFTER



②



③

パウダールーム

施設 だより



オリンピック

北京オリンピック開催を記念して
オリンピックにまつわるエピソードを集めました。

泉苑

スポーツマンの血

泉苑デイサービスに通うKさんは、九州は熊本県生まれの負けずぎらいの、元気な九十六歳です。

デイサービスで春に行なった「ミニ運動会」では、玉入れや借り物の競争に「やるからには勝たなきゃね」と張り切って参加し、負けた時には「くやしきー」と熊本弁が飛び出しました。

Kさんには自慢のお孫さんがいます。元水球の日本代表選手でオリンピックの候補になったこともあるそうです。現在はトライアスロンの選手として世界中の大会に出場し、優勝もしています。トライアスロンは、水泳・自転車・マラソンを順に行かない、時間の総合計を競う、別名「鉄人レース」とも言われる過酷なスポーツです。Kさんは「私の血が流れているからね」と誇らしげに、お孫さんが大会に出場した時の新聞記事を見せてくれました。他にも息子さんが県代表の水泳選手だったり、Kさんの血を引く方々はスポーツマンが多いそうです。

Kさんご自身は子供の頃おてんばで、運動神経が抜群の女の子で、よくまわりの人に「男に生まれていれば…」と言われていたそうです。もしかしたら…オリンピックの選手になって表彰台に上がっていたかもしれませんね。

（介護員 佐藤 真紀）



あさひ苑

昭和39年 東京オリンピック

みなさんのオリンピックの思い出はなんですか？・・・地域デイのご利用者のみなさんにお聞きしました。東京オリンピックのマラソンの円谷選手、そしてアベ選手の走りを折り返し地点で応援したことが思い出として残っていますと多くの方がお答えになりました。そうですね。昭和39年（1964）10月21日東京オリンピックのマラソン競技は、神宮外苑の国立競技場を出発して甲州街道を西へ走り、今の味の素スタジアム前で折り返したのです。さらに甲州街道を西に行くのと府中駅の手前、緑苑の近くには50km競歩の折り返し地点の記念碑もあります。東京オリンピックが開催された頃はご利用者が30代、40代の頃ですから、さぞかし興奮してオリンピックを観戦したのではないのでしょうか。その時の日本の沸き立つような雰囲気伝わってくるようです。

ーさんも『円谷選手の走りを観たくて、折り返し地点ですごく興奮しながら応援したのを思い出すわ。』またMさんは『私はオリンピック記念硬貨を買うために朝の2時から主人と一緒に郵便局に並んだのを思い出すわ、でもあの記念硬貨はどうしたのかしら？』と話されておりました。Mさん、是非探してみてください。

今年是中国の北京で夏季オリンピックが開催されますが、その中で、一人ひとりが自分のたいせつな思い出を作っていくのだなあとと思います。日本人選手が大活躍をして、ゴールドメダルをたくさん獲得するのが今から楽しみですよ。

（介護員 城所 伸治）



マラソン折り返し地点の記念碑

岩本町

大好きな歌



先日、デイサービスでの体操中、東京オリンピックの話題になりました。会話が弾む中、何処からともなく歌が：♪オリンピックの顔と顔 ソレトントト トント 顔と顔♪

歌が大好きなAさんです。この歌は「東京五輪音頭」といい、故・三波春夫さんが歌った歌として有名になりました。「その歌はよく聞いたなあ」と当時を思い出している方もいらっしやいました。「三波春夫さんといえば、大阪万博の歌で、♪こんにちはー♪っていう歌がありましたよね？」とAさんに尋ねると、再び歌って下さいました。

「♪こんにちはー赤ちゃん♪」

…あれ、ちよっと違うような気がします…。

そんなAさんはきつと、青春時代を歌と共に駆け抜けてきたのでしょうか。

今年も、またオリンピックの会場に厚い声援と共に国色様々な音楽が響き渡ります。

(介護員 片庭 祐輔)



しらとり

小さなオリンピック

しらとりのトワイライトステイでは、毎日市内のいろいろな地域からくる子どもたちが自分の技を披露しています。

まずは、けん玉の「もしかめ」。♪もしもしかめよの歌に合わせて、大皿と中皿交互に玉を乗せる技です。

よいスタートを始め、周りはどうどん脱落していく中、ダントツ一位はMちゃん。歩きながらだつてできるんです。

なんとMちゃんの最高記録は連続415回！これは金メダル間違いなしです。

次は、大人も一緒に紙ひこうき大会。何度も何度も繰り返す熱心な子もいます。もしかしたらこの中に、未来の砲丸投げ？選手が…。

しらとりでは毎日が小さなオリンピックです。数年後、子どもたちが本当のオリンピックに出るのも夢ではないかもしれせん。

〈地域支援ワーカー

原田美由紀〉



緑苑

オリンピックのほのぼの話

「オリンピックの思い出かね。やっぱり40年前の東京オリンピックだね。」とご利用者のMさんがお話を聞かせて下さいました。

「柔道の無差別級で日本の神永がヘーシンクに負けてね。柔道と言えば日本のお家芸でしょ。無差別級と言えば一番強いクラスということだね。それがオランダだかどこだかわからない外国人に負けちゃったんだからね。」とついさつきあったことのようにお話されます。あまりに真剣にやっしそうにお話されるので、Mさんも、若い時は柔道やられていたんですか？とお聞きすると「僕？やりませんよ。軟弱なものね」。最後に「2016年にはまた東京でオリンピックがあるんですよ？それまで生きていられるかね」と。まだ2016年に東京でオリンピックがあるかどうかわかりませんが、そのときMさんは95歳、Mさん長生きしてくださいね。

また、もう一人Tさんは「オリンピックね。あ、そうそう。私の家ね。40年前の東京オリンピックのため

に、初めてテレビを買ったのよ。それが思い出ね」思い出にもいろいろあるようです。

(介護員

大沢清佳)





きずな

かけ声は よーいドン!!

きずな保育室の子どもたちは、色々な場面で『よーいドン!』をします。保育士が遅番で保育室に入ると、朝早くからきている子どもが『よーいドン!』と突進してきます。そのままの勢いで抱きつかれるので、痛い痛い…。でも、競って来てくれる子どもたちの姿は、大変嬉しいものです。

まだまだ『よーいドン!』は色々な場面です。例えばお片づけ。みんなでおしめです。お散歩の帰り道だつてもっと外にいたいけど『よーいドン!』を聞けば、すぐにお部屋に入れます。みんな、『よーいドン!』を楽しんでいます。子どもたちの小さな競争ですが、みんな『一番』になるために、全力で挑んでいます。一番になることは、子どもにとって嬉しい事であり、自信につながります。でも、一番になることだけが大切なのではありませんよ。

ね。片付けでも、お散歩の帰り道でも、一所懸命やろうとする子どもたちは活き活きとしています。子どもが成長していくために大切な『よーいドン!』。毎日のように、きずな保育室では小さな小さなオリンピックが開催されています。

(保育士 浦上さわ)

連雀

金メダル

オリンピックで一番頑張った人に与えられるのは『金メダル』です。

皆様の身近な人で金メダルをあげたい方はどなたですか？

娘さんや息子さん、奥様や旦那様など、ご家族という方が多かったです。

一方、地域のつながりを大事にする神田の方々らしい意見もありました。

毎朝、一人暮らしの方の様子見に顔を出してくれる町内会の人。頼んだことなんてないのに家の前を掃除してくれる斜向かいのご主人。夕飯の惣菜を作ってきてくれるご近所さんなんて声もありました。

さて私ですが、雨の日も・風の日も・暑い日も・寒い日も、ここ連雀のデイサービスに休まず通い、私たち職員に素敵な笑顔を見せてくださるご利用者のみなさまに『金メダル』を差し上げます。

(介護員 大日向 龍)



たっち

「国際色 豊かな…」

たっちは先日、利用登録人数が3万人に達しました。

利用には市民・市外の制限がないため、府中や近隣にご実家があるという他県の方の登録もあり、中には「現住所が外国」という方もいらっしゃいます。そしてもちろん、外国人のご家族や国際結婚をされて国内に住んでいる方も遊びにいらっしやいます。近くは韓国・中国などアジアの方から、遠くは中東・アメリカ・ヨーロッパの方まで、オリンピックさながらいろいろな国の方がたっちに遊びにいらしています（皆さん住所は日本です、念のため）。

皆さんの服装も、開会式のようにバラエティ豊かで『世界は広いなあ』と感じます。オリンピック期間中は、それぞれの故郷へ熱い声援を送るでしょうね。

(交流ひろば担当 小島宗宏)



ボランティア紹介

「コパロツティ-小岩井のコーラスの会」

どこからかテノール歌手を思わせるような心地よい歌声が聴こえてきました。毎週土曜日のデイサービスに来ていただいている「グループのぞみ小岩井先生」の歌声です。

小岩井先生の趣味はクラシック。そこで透き通るような声が生まりました。「私は先生ではないですよ。皆さんからのリクエストに若い人の曲があり、例えばスマップなど知らない曲を、私も覚え楽しんでいきます。」と素敵な笑顔で答えていただきました。リクエスト曲を知らなければ、自宅に帰って練習し必ず応えていただけるとても謙虚な小岩井先生は人気が高く、大変喜ばれています。

毎回、小岩井先生が季節に合わせて選曲し、参加者とアカペラで歌い、参加者に合わせリードする曲、ハーモニーを奏でる曲を使い分け、歌って気持ちいい、聴いて心地よいコーラスの会になっています。小岩井先生、これからも宜しくお願い致します。

(泉苑 黒部 雅之)



御寄贈ありがとうございます

(敬称を省略させていただきます)

碓クニ 乙葉美代子 (株)アップルファーム (株)サンリオピューロランド (株)シゲタ産業 (株)文化放送 木下サークラス 木下大サークラス立川公演事務局 ゴールドマンサックス証券会社 小熊美和子 財団法人日本野鳥の会 財団法人報知社会福祉事業団 齊藤優 坂本サヨ子 新日本石油 誠明学園 千代田区母子寡婦ちどり会 辻井英子 東穀協会 東興工業株式会社 中柴三義 中島雅美 中田愛子 林由美子 東神田町会 文化放送 三菱東京UFJ銀行 明治神宮崇敬会 米屋株式会社 (平成20年1月~5月)

ボランティアの御協力ありがとうございます(敬称を省略させていただきます)

会田久枝 会田真理 青木成江 青山幸子 明瀬多江子 赤田美恵子 赤林好子 秋山恵美子 浅見スジ子 網代恵美 網代弘子 有本陽子 飯塚喜美子 飯田アヤ子 五十嵐進 井口イマ 石井宏 石井美保子 石黒富佐江 石坂勝世 石原みつる 板場昭 市川アイ子 市川知子 市川尚子 市村正美 伊藤うめ子 伊東富美子 井上宏子 井上陽子 井踏世津子 岩佐和栄 遠藤伊代 上田悦子 上野玲子 上原智美 植松八千代 植松恵美子 鶴沢シズ歌うたんぼの会 内堀美喜 老口亜津子 江田廣子 NPO法人花咲き村 海老沢信子 海老原志づ子 演劇集団呼雀 遠藤博 遠藤みつよ 遠藤陽子 遠藤洋子 大久保肇子 大倉弘子 大橋正子 小笠原千尋 緒方シゲ子 緒方智恵美 岡田基子 岡野玲子 岡村五十鈴 岡裕子 小川喜代子 小川健治 沖雄一 沖陽子 沖音楽教室 荻野和子 小川熊美和子 奥山亜子 奥山チヤ子 小倉富子 小倉道子 尾崎ヨシ子 小澤アイ子 小野寺みつ子 折谷美和子 海江田紀久子 垣内マツ子 笠間豊子 梶田慶子 鹿島千重子 柏山和子 片桐キミ子 学校図書館を考える会 カットサロンアベ 加藤静加藤博子 加藤佑子 加藤洋子 金坂佳子 上沢美和子 上村峰高 亀岡紀知信 川窪三枝子 川崎綾子 北村よし子 城所栄子 木村幸子 木本敦子 久保田茂男 窪田正紀 久保田摩耶子 熊倉洋子 警察学校 弦間まさ 小泉純子 小出由美子 小出晨一 小岩井雅人 河野トシ江 小谷文子 後藤隆子 ミ子 小島百合子 小菅よし江 小谷文子 後藤隆子 小林久子 小林真弓 紺野和子 今野幸子 サ・ボデザインショップ東京駅一番街店 齊藤王乃 齊藤孝子 佐伯ヨシ子 酒井かつ子 酒井絃子 酒井和子 佐久間桂子 佐々木英子 佐藤英子 佐藤初江 佐藤公子 佐藤妙子 佐藤ななか 佐藤浩美 佐野田鶴子 澤井由紀絵 澤野加奈恵 塩入圭子 塩川義雄 塩澤佳津子 重田文子 島田たず 島津朱美 島津弘子 清水文枝 清水よね 下江美鈴 下条エイ子 白坂千恵子 進藤サエ子 下藤理子 末永歩 杉内和子 杉本節子 杉本久子 鈴木昌子 鈴木木嘉子 鈴木好枝 鈴木好子 スターバックスコピー スターバックスコピー ヒー スターバックスコピー ヒー 村山恭子 角田ミサホ ゼイナブ 清野きそ子 瀬戸貞子 園田英子 園田澄子 高島米子 高鍋恵子 高沼ひとみ 高野晴美 鷹野榮子 高野睦子 高橋幸子 高橋ちよ子 高松宣勝 田口裕香 竹内範子 竹内砂恵子 竹内由美子 竹橋直久 辰本ケイ 辰本ケイ子 田中静子 田中淑子 田中久美子 田中幸子 田中美智子 丹生初江 丹野由紀子 千葉芳子 土田佳子 土屋和子 土屋とき枝 常木和子 角田友子 角田和歌子 傳凌春幸 手塚正輝 テリー 戸井田清子 栃谷さき 富田和代 富永ヒサ子 豊永昌子 中下秀子 中嶋永子 長島敬子 長島広美 中田愛子 永田良子 永野信子 中村清美 中村フサ子 中村美佐江 中村美智子 中山康 那須史久 榎林美枝子 新津好美 新村孝子 新居洋子 西久保長子 西宮智恵子 二宮澄子 根岸路子 野坂昭弘 野本昭彦 萩村光恵 萩原八枝 橋口綾子 橋本巖 長谷川宣子 羽島みのる 早川菊枝 早川洋子 羽山直子 原田康子 肥後住江 尾藤智子 平泉順子 平井暉子 平澤みどり 平田敦子 平野幸子 藤田和子 船岡栄子 星川美津子 堀田武三郎 堀切重明 前田宗治 前田玉代 牧内ヤス子 町田知行 松井万里 松浦良枝 松澤通子 松澤佳代子 松下朗 松下朋子 松野アイ 丸の内さえずり館 三坂和子 水谷静枝 三輪孝子 宮崎清子 宮澤由紀枝 宮下美智子 明神淑恵 村野豊子 室伏さよ子 牟美英 望月友子 森玲子 森満隆文 谷貝祥子 八木かつ子 矢島道子 佳代子 山上涼子 山下優子 山田和男 山田佳津江 山田ケイ子 山田サワ子 山田順子 山田一九 山本峯子 弓削田恵美子 横田公子 横田丁一 吉川孝一 吉田千鶴子 吉田陸子 吉田ヒサ子 米山秀子 我妻文字 和田誠子 渡辺勇 渡辺勝征 渡辺キク 渡辺守 渡邊弘子 (平成20年1月~5月)

編集後記

■ 毎日にぎやかな「たっち」の様子を少しでも皆様にお伝えできるよう頑張りますので、よろしくお願ひいたします。
■ 太田純乃(たっち) さすなでの活動そして法人としての活動を、楽しくご紹介いたします。
■ 浦上さわ(さすな) 初めての編集委員です。日常の様子を、楽しくわかり

やすく伝えていきたいと思ひます。
■ 紫野久子(さすな) 新しい季節には季刊しんあいが欠かせません！季節を感じて読んでいただけたら嬉しいです。
■ 原田美由紀(しらとり) 今年も、記事が完成した時の感動を胸に、おもしろい季刊誌作りを目指していきます！

福葉悦子(岩本)

■ 文章力の無い私でも、紙面を奮闘してつくりあげる楽しさを感じております。今年も努力して参ります。友利幸江(連雀) いつも楽しく読んでいた季刊しんあいの編集を出来る事嬉しく思います。頑張ります。

福井亜希子(あさひ苑)

■ 皆様に見やすく、わかりやすい季刊しんあいの発行をしていきたいと思ひます。
■ 浅見達也(あさひ苑) 初めての編集委員です。楽しんで読んでもらえるように頑張ります。

大沢清佳(緑苑)

■ 夏です！そういつた季節感のある施設の様子を伝えていけるよう励んでいます。
■ 黒部雅之(泉苑) 夏は大の苦手なので、次号の季節が待ち遠しいです。涼しくなったら、またお会いしましょう。

佐藤真紀(泉苑)

■ 創刊以来の発行目的のひとつ「複雑化する制度の中身や問題を分かりやすくお伝えすること」の大切さを噛み締めています。今年度も取り組んでいきます。

青木志乃(事務局)

■ 東京オリンピックを亡き父に肩車してもらい沿道でみたことを思い出します。大切な何かを思い出します。今年度もしんあいをよろしくお願ひいたします。
上野廣美(編集長)

特別養護老人ホーム 信愛泉苑
高齢者在宅サービスセンター 泉苑ケアセンター
養護老人ホーム 信愛寮
特別養護老人ホーム 信愛緑苑
府中市立特別養護老人ホーム あさひ苑
府中市立あさひ苑高齢者在宅サービスセンター
府中市子ども家庭支援センター たっち

特別養護老人ホーム かんだ連雀
かんだ連雀高齢者在宅サービスセンター
千代田区立岩本町ほほえみプラザ
子ども家庭支援センター しらとり
母子生活支援施設 白鳥寮
母子生活支援施設 東京都網代ホームさすな

